

HP「QRコード」MAP

「組合ってどのような活動しているの?」「組合広報ってどこにあるの?」「自己啓発の申請用紙を探したいんだけど…フォーマットが見つからない」…などのメンバーの声にお応えし、組合HPの北海道統括支部ページの各記事へダイレクトにアクセスできるHP「QRコード」MAPを作成しました。



イングちゃん
(IMGU公式マスコットキャラクター)

IMGU News

情報発信が
たくさんある
うさね!

三越伊勢丹グループ労働組合 ホームページ



〈ユーザー名〉
社員コード(10桁)
〈パスワード〉
生年月日西暦(8桁)

本部・支部共通のページ

閲覧には
ログインが
必要です!

育児・介護・疾病

「育児・介護・疾病サポート百科」と「仕事と両立に向けた説明動画」が見られます。



自己啓発

IMGU自己啓発支援制度の申請が、メールでの申請も可能になりました。



共済会

ベネフィットステーション(福利厚生サービス)や共済会制度の詳しい情報が確認できます。



北海道統括支部(札幌丸井三越・函館丸井今井・北海道百科)のページ

活動計画・役員体制

労働組合の活動計画や役員体制などを紹介しています。



福利厚生制度・サービス

自己啓発支援制度、共済制度、チケット販売等の情報を紹介しています。



イベント・社会貢献

レクやセミナー、社会貢献活動の参加募集や報告をしています。



ライブラリー(データ保管)

広報誌、議案書や説明動画、労働規約などを過去データを含めて保管しています。

広報誌

労使協議の報告や福利厚生情報など、札幌・函館・百科それぞれ確認できます。



札幌広報誌



函館広報誌



百科広報誌

VOICE 議案書・説明動画

議案書の説明を動画で確認できます。



労働規約

労働規約の内容を確認できます。



ピックアップ記事はこちら↓



札幌丸井三越
社長インタビュー



札幌丸井三越
従業員名簿
2022年度版



北海道百科
従業員名簿
2022年度版



P2~3 IMGU北海道統括支部 第10期活動MAP

P6~7 各支部・分会役員、スタッフ紹介

P4~5 北海道統括支部ビジョン・第10期運動方針の考え方

ホームページ



LINE



twitter



Yammer



労働組合コミュニティは、会社PC・業務スマホから閲覧可能です。
『53_37_三越伊勢丹グループ北海道統括支部』

IMGU北海道統括支部 第10期活動MAP

〈目的〉 わたしたちの幸せを創造し続けること

IMGU
基本
理念

3つの使命

- ①安心して働くための雇用の確保と労働条件の維持向上
- ②企業の持続的な発展にむけたチェックとサポート
- ③かけがえのない豊かな環境と安心して暮らせる社会の実現

5つの大切にしたい考え方

- ①民主的な合意形成を行い、全員で責任をもち実践する
- ②先進的なビジョンと広い視野をもち、常に挑戦し続ける
- ③すべての働く仲間と連帯し、一人ひとりが持つ多様性を全体の力にする
- ④対等な労使関係を維持し、誠意ある対話による創造的な結論をめざす
- ⑤高い倫理観を持つとともに、よりよい未来のための社会的責務を果たす

北海道
統括
VISION

従業員が「誇り」と「自信」を持って 働き続ける北海道随一の企業

札幌丸井三越、函館丸井今井、北海道百科のメンバーが、各企業での仕事の「やりがい」を感じ、そして「誇りに思う」という感情を「自身」を持って

そこで働く「労働条件、環境に満足」と「働くことが出来てよかった」と感じること、抱き、働き続ける企業を実現する。

実現したい状態

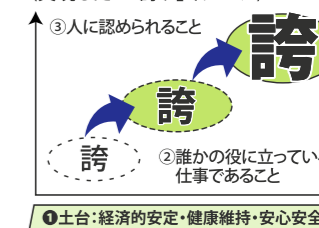
- ①お客さま、地域社会にとって必要とされるやりがいのある仕事に従事しており、会社全体が目指す姿に向かって前向きに協力し合い、情熱を持って取り組んでいる状態
- ②労働条件、環境は北海道随一であり、全ての従業員が安心して働き続けられる状態
- ③従業員と経営、上司と部下、従業員間の対話や交流が十分に図られ、闊達な議論が行われる状態
- ④自分自身の成長や自己実現を実感しながら、会社に貢献している状態
- ⑤社会貢献や地域支援の活動への参画や認識が広まっており、地域社会からも認められている状態

指す姿に向かって前向きに協力し合い、情熱を持って取り組んでいる状態

環境であり、風通しの良い社内風土である状態

る状態

〈実現したい「誇り」イメージ〉



第10期
活動
考え方

- 取り巻く環境は、札幌・函館・百科ごとに状況が大きく変化、商環境や企業戦略を踏まえそれぞれ転換期を迎えている。引き続き各社が企業ビジョンの実現へスピードを持って取り組む中、その取り組みにおけるチェックとサポートとして、取り組みを進めていこうという想いや行動が活動の原点、その実現に向けたプラットフォームである。
- 労働組合の活動は、メンバー自身の活動であり、自分たちの企業のあり方、労働条件・働く環境は、自らの意志と行動で創り上げる。その活動を推進するために、組合役員(執行委員・評議員・職場委員・書記スタッフ)はメンバーを代表して活動に取り組み、進め、北海道統括VISIONの実現に向けた第10期の活動に取り組む。

各社動向は十分確認し、良質な危機感を持って、私たちが大切にしている雇用・労働条件の維持・向上に繋げる活動を最優先に取り組む。重点活動「現場サイクル(聴く・話し合う・伝える・知らせる)」を通じた職場の課題解決や、その他分野別活動の推進、組合活動の見える化を

重点活動 ※第10期「VOICEサイクル」実現に繋げる活動

①労働福祉活動

【主な活動】労使協議会(春の交渉等)、労使部会(通年協議等)、安全衛生委員会、時間管理委員会、ハラスメント防止対策委員会
【重点ポイント】労働条件の維持・向上、中長期のやりがい、働きがいを高める仕組み整備



労使協議会(札幌・函館・百科)

②経営対策活動

【主な活動】経営懇話会(経営対話)、職場懇話会(所属長対話)
【重点ポイント】雇用・労働条件維持の前提となる企業存続や発展、各社の企業ビジョン実現や、経営戦略の実効性向上、現場課題の解決に繋げる

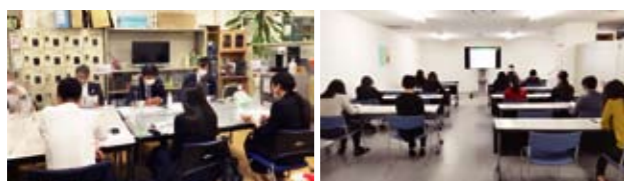


社長インタビュー(札幌)

経営懇話会(函館)

③VOICE・現場活動

【主な活動】組合役員(執行委員・評議員・職場委員)意見集約活動&内部会議、メンバーズVOICE(ALLメンバー・リアル開催)、限定VOICE(雇用区分限定、動画・資料配信開催)、テーマ別VOICE(所属や対象限定、リアル開催)
【重点ポイント】労働福祉や経営対策活動の源となる意見集約の活性化、パイプ役となる組合役員の活動力を向上する



内部会議

VOICE

④広報活動

【主な活動】広報誌(IMGUNews、丸三新聞・海峡・北海道百科事典)、会社デジタルツール(teams、yammar)、組合デジタルツール(新HP、LINE、Twitter)
【重点ポイント】メンバーに、労使協議や現場課題の取り組みをフィードバックすることを中心に、活動の見える化と接点拡大を図り、さらなる活動参画を推進する



新HP

LINE@

労使会議・VOICE動画配信

その他 分野別活動など

⑤教育サポート活動

【主な活動】自己啓発支援制度、ユニオンプラン(フレッシュプラン、キャリアライフプラン(CLP)40歳、50歳)、キャリア&ライフセミナー



CLP

フレッシュプラン

キャリア&ライフセミナー

⑥レクリエーション活動

【主な活動】従業員名簿、レクリエーション補助制度、団結会等

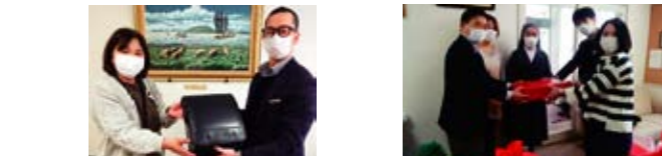


従業員名簿(札幌・百科)

レクリエーション補助制度

⑦社会貢献活動

【主な活動】地域児童養護施設支援、フードドライブ、愛の募金



羊ヶ丘養護園支援(札幌)

さゆり園支援(函館)

⑧ダイバーシティ推進活動

【主な活動】育児・介護・疾病等のメンバーサポート活動、情報提供



育児サポート百科

介護サポート百科

疾病サポート百科

⑨政策政治活動

【主な活動】上部団体(UAZ)組織内議員との連携、政策(流通業・百貨店の働く環境改善)推進活動&支持者拡大



組織内議員(かわい参議院議員)

STOP! カスタマーハラスメント
カスハラ対策

⑩渉外活動

【主な活動】労働組合総連合会・UAゼンセン等、上部団体の役員活動、地域・業種団体(北海道労金、北海道生産性本部等)の組織活動

⑪三越伊勢丹グループ労働組合 本部活動

【主な活動】HDS労使協議、グループ制度構築・環境整備、分野別活動、人材育成、財政等

⑫三越伊勢丹グループ共済会 事業運営

【主な活動】共済給付(医療、融資、余暇推進(ベネフィットスラッシュン、チケット販売)、各種相談窓口等

第10期
活動
計画

※イメージ

北海道統括支部

執行委員長・副執行委員長・書記長・書記次長(北海道統括支部 四役)

書記局・メンバー窓口(専従役員、書記スタッフ) @札幌・函館 組合事務所

組織
運営
体制

札幌丸井三越支部

函館丸井今井直轄分会

北海道百科直轄分会

札幌丸井三越支部 執行委員

北海道統括支部 四役・執行委員

北海道統括支部 四役・執行委員

札幌丸井三越支部 評議員・職場委員

函館丸井今井直轄分会 評議員(兼 職場委員)

北海道百科直轄分会 評議員・職場委員

ALLメンバー(全組合員)

I. IMGU北海道統括支部ヴィジョン

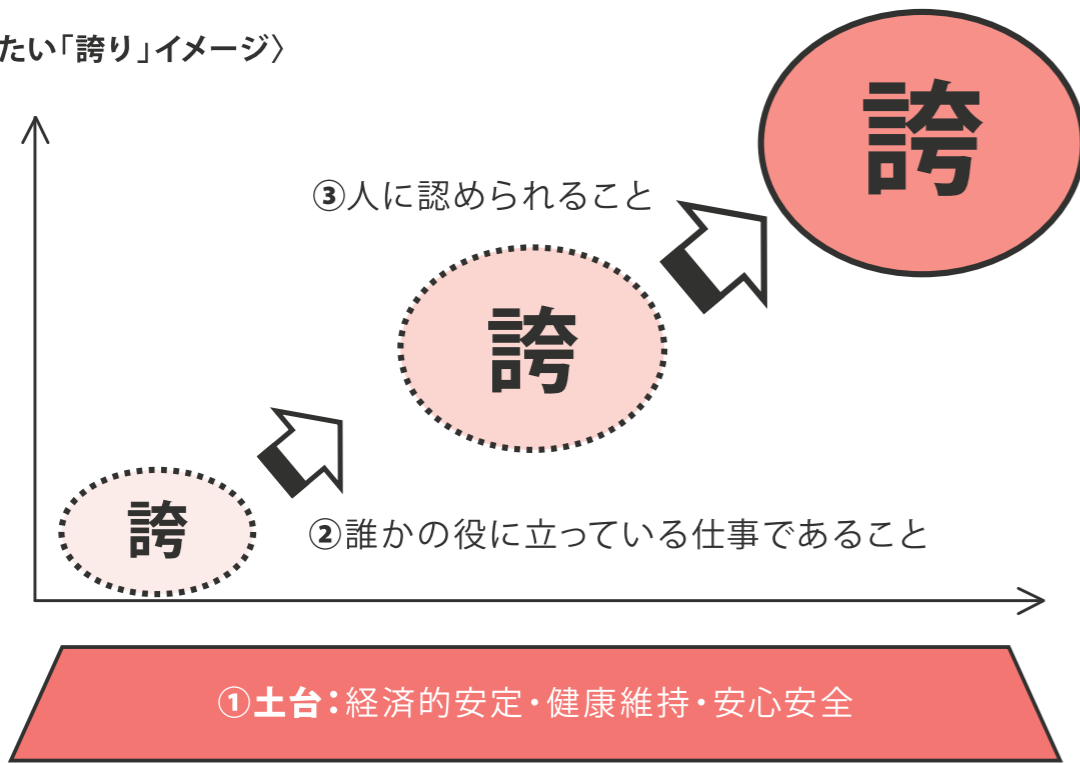
従業員が「誇り」と「自信」を持って働き続ける北海道随一の企業

札幌丸井三越、函館丸井今井、北海道百科のメンバーが、各企業での仕事の「やりがい」を感じ、そこで働く「働く労働条件、環境に満足」と「働くことが出来て良かった」と感じることで、「誇りに思う」という感情を「自信」を持って抱き、働き続ける企業を実現する

実現したい状態

- ①お客さま、地域社会にとって必要とされるやりがいのある仕事に従事しており、会社全体が目指す姿に向かって前向きに協力し合い、情熱を持って取り組んでいる状態
- ②労働条件、環境は北海道随一であり、全ての従業員が安心して働き続けられる状態
- ③従業員と経営、上司と部下、従業員間の対話や交流が十分に図られ、闊達な議論が行われる環境であり、風通しの良い社内風土である状態
- ④自分自身の成長や自己実現を実感しながら、会社に貢献している状態

〈実現したい「誇り」イメージ〉



〈労働組合として「誇り」を高める活動〉

全ての活動の原点は「VOICE活動」メンバーの声・想いからスタート!

メンバーの声・想い

	指標	活動項目	取り組み項目	主な活動
①	「誇り」の土台 経済的安定 健康維持 安心安全	1.労働福祉活動	人事賃金制度、働く環境整備	労使協議会(春の交渉等)、労使部会(労使通年協議等)
		2.ダイバーシティ推進活動	職場環境整備、健康管理、時間管理	安全衛生委員会、時間管理委員会、ハラスメント防止対策委員会
		3.政治政策政治	多様性、安心して働き続けられる環境整備	共済会、育児・介護・疫病サポート、UAZ組織内議員支援
		4.経営対策	経営チェック&サポート、戦略浸透、現場課題解決	経営懇話会、職場懇話会
② ③	「誇り」の積み上げ 誰かの役に立っている仕事であること 人から認められる仕事であること	5.広報	組合活動共有、福利厚生情報発信	広報誌(新聞、IMGUNews)、HP、LINE、Yammer
		6.教育サポート	能力開発、キャリア&ライフ支援	自己啓発支援制度、ユニオンプラン、キャリア&ライフセミナー
		7.レクリエーション	一体感醸成、コミュニケーション活性化	団結会、スポーツレク、レクリエーション補助制度
		8.社会貢献	地域貢献、社会貢献(社会福祉・資源環境保護・災害支援)	地域支援施設サポート、地域スポーツ振興、愛の募金

II. 第10期北海道統括支部の運動方針の考え方

環境認識

札幌丸井三越	函館丸井今井	北海道百科
企業ヴィジョン実現、年度計画達成と黒字転換を目指し、全従業員が「おもてなしリーダー」となる戦略をスタートしました。一方、極めて厳しい業績が続く中、改善に向けた事業・収支構造改革のひとつとしてコンタクトセンター(CC)事業などがスタート、働き方は店頭販売を中心とした業務や支援から、テナント伴走や外販、内製化業務、CC運営など多様化が進んでいます。	3か年計画で掲げる将来店舗の実現、黒字転換を目指し、第一ステップとして組織改正、収支構造や働き方改革等を具現化すべくスタートしました。特に最も重要とする全員の販売意識改革を中心とした、店舗運営や業務の変化が進んでいます。	中期計画のもとに、各事業や店舗拡大の戦略が推進される中、働くメンバーは約100名に拡大しました。さらなる新規出店が計画されていることや、それらを支える事業基盤整備など、様々な取り組みが推進されるなど、事業の拡大、働き方・働く環境の変化が進んでいます。

運動方針の考え方

各社が転換期を迎える中、メンバー一人ひとりが企業戦略に対して理解度・納得性を高め、自分たちの企業のあり方、労働条件や働く環境を自らの意志と行動を通じ、主体的に「より良くする」ことが進められるように、「VOICEサイクル」を重点取り組みとして、第10期組合活動を推進します。

〈第10期IMGU重点取り組み VOICEサイクル〉



札幌丸井三越	函館丸井今井	北海道百科
『未来を拓く、みんなで作る』... 企業維持の前提となる早期黒字化、収益基盤構築が必須であり、達成するための戦略を着実に進め、成果に結びつけていく必要があります。この中で、メンバーの働く環境や働き方は、変化が進んでいます。私たち自身も変化に順応し、自らがキャリアを考え、未来にありたい姿を創造する岐路に立つ、そのサポートとなる活動に取り組めます。	『未来へ、全員で意識・行動を変えよう』... 企業存続、発展のためには、将来目指す店舗の実現や黒字転換を目標とし、全従業員が当事者意識をもち取り組むことが重要です。販売意識改革を中心とする新たな店舗運営や業務の精度向上を通じ、成果に繋がっていく、その大きな変化に挑戦する、頑張るメンバーを応援し、悩みには共に寄り添い、考える活動に取り組めます。	『みんなの声を繋ぎ、未来を切り拓く』... 中期計画で掲げる大きな目標の実現へ、みんなの声を繋ぎ合わせ、「労働条件の向上」、「職場風土の改善」に向けた具体的な労使協議や活動に取り組めます。未来に向けた中期計画の取り組み精度を向上させるための、業務を推進する環境づくりや、コミュニケーションを活性化させる活動に取り組めます。

〈IMGUの活動期間と役員任期の変更～「1期・1年」から「1期・2年」へ〉

第9期では、これからの活動期間と役員任期のあり方についても議論を行ってきました。グループ内外の環境変化が激しい現在においては、労働組合の活動も柔軟に対応させながら、さらに進化させていくこと、また主体的に活動へ参画し組織を支える人財を育成していくことが必要です。したがって、第10期からは、活動計画の精度向上、活動内容の進化、組織を支える人財育成への寄与を主な目的として、活動期間および役員任期を、従前の「1期・1年」から「1期・2年」へと変更しています。

